

動作確認レポート

●はじめに

このドキュメントは、アマノタイムスタンプの SkyPDF 7 for MAGIC の動作確認テストの結果について記述したものです。

●対象

- ・ Magic xpa Version 4.7.1
- ・ アマノタイムスタンプサービス 3161
- ・ SkyPDF Professional 7 for MAGIC Version 7.0.7

●動作環境

- ・ クライアント

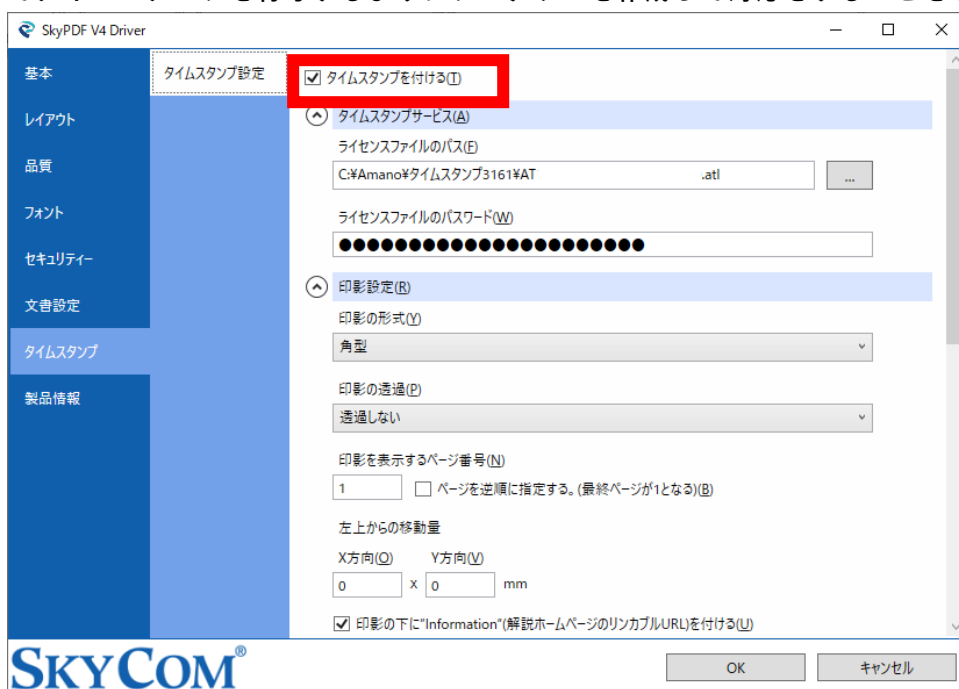
OS : Windows 10 Enterprise 21H1 (x64)

●検証結果

Magic の印刷プログラムで SkyPDF V4 Driver のプリンタのプロパティでタイムスタンプを有効にしライセンスをセットアップした状態で PDF 生成を行うとタイムスタンプが付与できることを確認しました。

ただし、Magic のプログラム内からタイムスタンプを付与の ON/OFF の制御はできないため、タイムスタンプの付与を設定したプリンタドライバを作成することをご検討ください。

または、SkyPDF 側ではタイムスタンプを付与せずに、アマノタイムスタンプ 3161 のツールに OS コマンドでタイムスタンプを付与するモジュールがありますので PDF 生成後に生成された PDF に対してタイムスタンプを付与するようにプログラムを作成して対応することをご検討ください。



●留意事項

- ・ アマノタイムスタンプ 3161 固有の機能に関して、サポート対象外とさせていただきます。
- ・ SkyPDF 7 for Magic のうちアマノタイムスタンプが利用できるのは Standard/Professional/TerminalServer/TerminalServerPro のみとなります。ServerMT や RIAServer についてはタイムスタンプを付加する機能がプリンタドライバに実装されておられませんのでタイムスタンプを付与できません。
- ・ SkyPDF 7 for MAGIC には V3 (SkyPDF Pro Driver) と V4 (SkyPDF V4 Driver) の 2 種類がありますが、V4 のみの検証となります。V3 での動作については後述に注意点があります。
- ・ V3 ドライバ (SkyPDF Pro Driver) を利用する場合、Magic のプログラムの入出力ファイルの「式/項目」でパス名およびファイル名を指定して PDF を生成する場合、タイムスタンプは付与できません。入出力ファイルにファイル名を指定せずに実行時にファイルダイアログが表示されて PDF ファイル名を入力するような処理の場合はタイムスタンプが付与されます。
- ・ 他のバージョンの SkyPDF for MAGIC については動作検証を行っておりません。
- ・ サービス起動された Magic からの動作については検証を行っておりません。
- ・ アマノタイムスタンプサービス 3161 は別途ご購入いただく必要がございます。SkyPDF にはライセンスは付属していません。
<https://www.e-timing.ne.jp/product/timestamp/characteristic/typet/>
- ・ 料金メニューによってタイムスタンプ実行数により課金が発生しますので料金体系ご確認の上、実装方法をご検討ください。
- ・ 弊社はいかなる理由であってもタイムスタンプサービスを利用した費用について一切の補償を行いません。

以上